

野村グループ・インクルージョン研修 の継続開催

インクルーシブな職場環境づくりの出発点は、全社員がDEIの共通言語を持ち、マイノリティ課題への理解を深めて“ジブンゴト化”することだと考えています。そこで国内全社員約1.5万人を対象に学びの基盤を整え、2024年度にはD&I検定3級に全社員が合格しました。さらに2025年度は、人権、育児・介護との両立、心理的安全性などを四半期ごとに体系立てて取り上げ、当事者の声やケーススタディ等、多様な表現手法を取り入れた研修で行動変容につなげています。

障がいのある社員が安心して働ける職場づくりを最優先に掲げ、合理的配慮の徹底や職場環境のバリアフリー化、そして社内意識の改革を進めています。また障がいだけを特殊なケースとするのではなく、様々な事情を抱えるすべての社員にとって働きやすい職場を目指すことが、結果として障がいのある社員への具体的な配慮や理解を広げることにつながると考えています。そのため、例えば「育児・介護と仕事の両立」という観点から、制度や法律の知識にとどまらず、どのような場面や職場の空気がグレーゾーンハラスメントにつながり得るのかを、社内で実際に起きた事例を基にした脚本で学べるよう工夫しました。DEI推進室メンバーが俳優として出演するドラマ教材を制作したことで身近さが高まり、「観たよ」「出ていましたね」と社内で話題になるなど注意喚起にも効果がありました。

こうした取り組みによって「ジブンゴト化できた」「真剣に視聴した」といった反響も多数寄せられ、日常の何気ない会話や態度に含まれる様々な事情を抱える社員への無意識の偏見やプレッシャーを振り返り、互いに助け合える“お互い様”の職場に向けた具体的な配慮・行動の実践につながっています。こうした継続学習を通じ、マイクロアグレッションやグレーゾーンハラスメントの根絶を目指しています。

企業・団体情報

企業名：野村ホールディングス株式会社
住所：東京都中央区日本橋一丁目13番1号
事業内容：証券会社
URL：<https://www.nomura.com/jp/index.html>

